

平和の大切さ

読谷中学校

三年六組

久場

愛梨

最近、テレビや新聞で他の国の戦争の話や

デモの話がよく放送されます。なぜ戦争は

おこるのでしょいか。私は考えてみました。

戦争やデモがおこるのは、必ず理由がある

と思います。たとえば、領土問題やお金の問

題、反日デモなどのいろいろな問題があります。

このもとになる原因をなくす事は、難し

いですが、でも、偉い人の勝手な力でも何も

悪い事もケニカもしてはいない国民が傷つくの

は、おかしくはいですか。

私は、小学校の頃から毎年慰霊の日には、体

験者も招いてお話を聞きます。その時に体験

者の方は、とても悲しもうな顔で力強く戦争

の事を話します。そして、最後には必ず

「戦争はしてはいけませんよ」。

と言います。それは、次の世代である私達に

訴えているよりでした。今は戦争体験者がい

ら、しゃるから、戦争の怖さや苦しさを、悲し

さを感じることができませんか、時がたつたれ
て、体験者は少なくなつていきます。もした
り、伝へる人がいなくなれば、戦争の怖さを知
らばい次世代の子達は、また戦争をくり返す
かもしれませんが。そうになると、また怖い思い
悲しい思いをする人々が増えていきます。
このいう事にならなければ、利達が出来
る事は、体験者の思いを感じ、その感じた事
も次世代の人に伝へ、利達の伝へた事から戦
争の怖さを知り、また次世代の人に伝へる事
です。もしたら、じんどん伝わり、戦争は少
なくなつていくでしょう。
今、日本は平和ですが、他の国では今でも
戦争を続けている国があります。おかしは、
同じ国同士の考え方の違いで、同じ国の人々
や同じ民族の中で戦つている国もあります。
戦争以外にも、テモなびでは、たくさんの人
の命がうばわれます。傷つくのは傷つけられ
た人以外にも、その人の家族や友人など、い
ろいろな人の心に傷がつきます。今、この時

間にも、戦争で苦しんでいゝ人がたくさんい
るのです。

私は、戦争を体験した事はありませんが、
体験者からの話や表情で、とても苦ししいのは
分かります。日本だけではない、世界中どこ
の人も戦争を好きぢない人はいないと思います。

戦争の怖さをいゝいゝ人か知って、もう戦
争はしたくないといゝ思いが伝わって、いく事
で、少しおつ戦争がへって、いゝて欲しいです。
世界中でも、日本でも戦争はしないで欲しい
です。

そして、平和の大切さをもう一度きち
んと考え、皆が平和と思える環境であって
欲しいです。